



表紙のことば

7月1日、市民体育館で小学5・6年生約50人が参加して、ラジオ体操講習会が行われました。夏休みに、正しいラジオ体操を行ってもらおうと毎年開催しています。

参加した子どもたちは「ラジオ体操がこんなに大変だとは思わなかった」「体のいろいろな部分を使っていることが分かった」など汗をかきながら、頑張っていました。

講習の後には、修了証が渡され、うれしそうに修了証を見せてくれました。夏休みに、習った成果をみんなに教えてあげよう！

市民の動き

人口 / 84,391人 (前月比+45人)

(外国人登録者3,488人含む)

男性 / 42,528人 (前月比+15人)

女性 / 41,863人 (前月比+30人)

世帯数 / 28,988世帯(前月比+44世帯)

平成18年7月1日現在

広報

ふくろい



袋井市の市章

2006年(平成18年)8月1日発行 第33号

編集・発行 / 袋井市役所総務部秘書広報課広報広聴係
〒437-8666

静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111(代表)

【ホームページ】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

【携帯サイト】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>

【Eメール】

hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

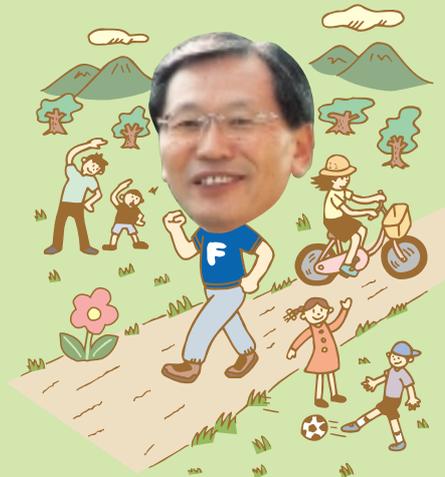


古紙配合率100%再生紙を使用しています

原田市長の

さんぽみち

散歩道



先月は、東京出張が多かった。仕事を終えた後は、知人に会ったり、話題になっている場所に行ったりするようにしている。

結婚してすぐ、国立の研究機関へ2年間勤務したのが1度目の東京勤務。横浜の住まいから新宿の三井ビル37階の事務所へ満員電車で通っていた。第1次石油ショックが始まり、ローマクラブが「資源有限説」を唱え、物価も上昇した。

私も同僚に負けないように一生懸命仕事をし、エネルギー関係の仕事も忙しくて終電に間に合わず、タクシーで帰宅したことが何度もあった。

県の東京事務所長の赴任が2度目の東京生活。単身での生活で料理作りに励んだ。帰りにデパ地下

やスーパーマーケットで食材を買い、3品以上を目標に料理に取りかかり、食事は、午後9時になることもあった。

宿舎が神楽坂にあったので、朝早く起きて、近くの早稲田大学の大隈講堂まで歩き、近所の人たちのラジオ体操の輪に加わったこと

私と東京

もあった。

休日には、都内の各所を歩くようにしていたので、ずいぶん細かい地理も覚えた。

数多くの方々とも知り合いになった。凸版印刷社長の足立さんは、袋井市久津部で隣り合って育ったので、何かと相談相手になってく

れている。経済評論家の竹内さんには、数え切れないほど多くの方々を紹介してもらい、それが縁で、東京で活躍する静岡県出身者の勉強会「静岡懇話会」に今でも参加させてもらっている。

最近テレビなどで活躍している精神科医の和田秀樹さん、マーケティングコンサルタンの西川りゆうじんさんにも、彼らが若いころにお会いしている。

東京で新しくできたものを見たり、人気があつてにぎわっている場所に行ったり、いろいろな分野の人に会って様々な話をする。ことは、市政運営のヒントを得ることにもなる。そして私の大切なエネルギー源にもなっている。